

当行行員の農業経営アドバイザー試験合格について

株式会社東北銀行（取締役頭取 浅沼 新）では、当行の行員 2 名（遠野支店 課長代理 鈴木善之、宮古支店 猪又敬）が日本政策金融公庫農林水産事業の実施する農業経営アドバイザー試験（H21 年 11 月実施 第 10 回試験 合格者数：179 名）に合格しましたのでお知らせ致します。

当行では平成 17 年 1 月に地域密着型金融の柱に“アグリビジネス支援”を位置づけて以来、その推進に積極的に取組んで参りました。第一次産業（農林水産業・畜産業）、第二次産業（加工業・製造業）、第三次産業（流通・マーケット）の各産業を連携する六次産業化を目指し、コンサルティング、ビジネスマッチング、アグリセミナー等の「地域ブランド」創造に向けた取組みを行っております。

また平成 17 年 3 月に農林漁業金融公庫（現日本政策金融公庫）と「業務協力に関する覚書」を締結し、研修への派遣や経営相談会の開催、協調融資の組成を通じて、ノウハウを取り入れながら相互の連携を強化して参りました。

今回の合格により当行の農業経営アドバイザー資格取得者は、地方銀行で最多となる 10 名となりました。資格取得者は主要 8 カ店に配属されており、「とうぎんチームアグリ」の一員として地域の農業経営者に対する経営相談など、より充実したサポートを展開し、農業発展と地域経済の活性化に貢献して参ります。

<農業経営アドバイザー制度の概要>

平成 17 年創設。農業経営者に対する経営改善支援に必要なノウハウを有する人材育成を通じ、農業経営者の発展に寄与することを目的にしている。農業経営アドバイザーはお客様の経営上のご相談を受け、必要に応じ関係機関とも連携して支援していく。